



MOCTION（新宿 OZONE、本文 13 ページ）



… 目 次 …

木材協会総会の開催	…	2
公共建築物等木材利用促進法の改正	…	3
新たな森林・林業基本計画	…	4
森林・林業白書の公表	…	6
高幡木材センター製材工場起工式	…	7
高知県造林推進コンクールの表彰	…	7
土佐材流通促進協議会	…	8
産地商談会事業、展示会事業		
とさこみち木製品販売会	…	12
MOCTION 高知県展示	…	13
住宅着工・木材価格情報	…	14
高知都市木造ワーキング	…	18
大型パネル工法による木造住宅	…	19
新規製材 JAS 認証の取得	…	20
県内 JAS 製品の一覧	…	21
製材 JAS 出前講座	…	22
木材協会の体制	…	23

高知県木材協会総会の開催



令和3年5月28日（金）、高知会館において、（一社）高知県木材協会、高知県木材産業協同組合連合会、高知県木材産業政治連盟の総会が開催され、令和2年度事業報告及び収支決算、令和3年度事業計画及び予算案など、提出された議案はすべて承認されました。

また、役員改選においては、小川会長、伊藤副会長は再任、新たに、副会長に本山博文氏、専務理事に小原忠氏が、それぞれ選任されました。

なお、副会長の福留治寛氏、専務理事の松岡良昭氏が退任されました。長い間お疲れ様でした。



左から、本山氏、小原氏、福留氏、松岡氏

公共建築物等木材利用促進法の改正

第204回通常国会において、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律の一部を改正する法律」が成立し、令和3年6月18日に公布されました。

主な改正内容は、以下のとおりです。（林野庁のHPから）

●法律の題名、目的の見直し

題名を「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に改め、目的について「脱炭素社会の実現に資する」旨を明示する改正を行うとともに、木材利用の促進に関する基本理念を新設する。

●公共建築物から建築物一般への拡大

基本方針等の対象を公共建築物から建築物一般に拡大する。また、建築物における木材利用を進めていくため、国又は地方公共団体と事業者等が建築物木材利用促進協定を締結できるという仕組みを設け、国又は地方公共団体は協定締結事業者等に対して必要な支援を行う。

●木材利用促進本部の設置

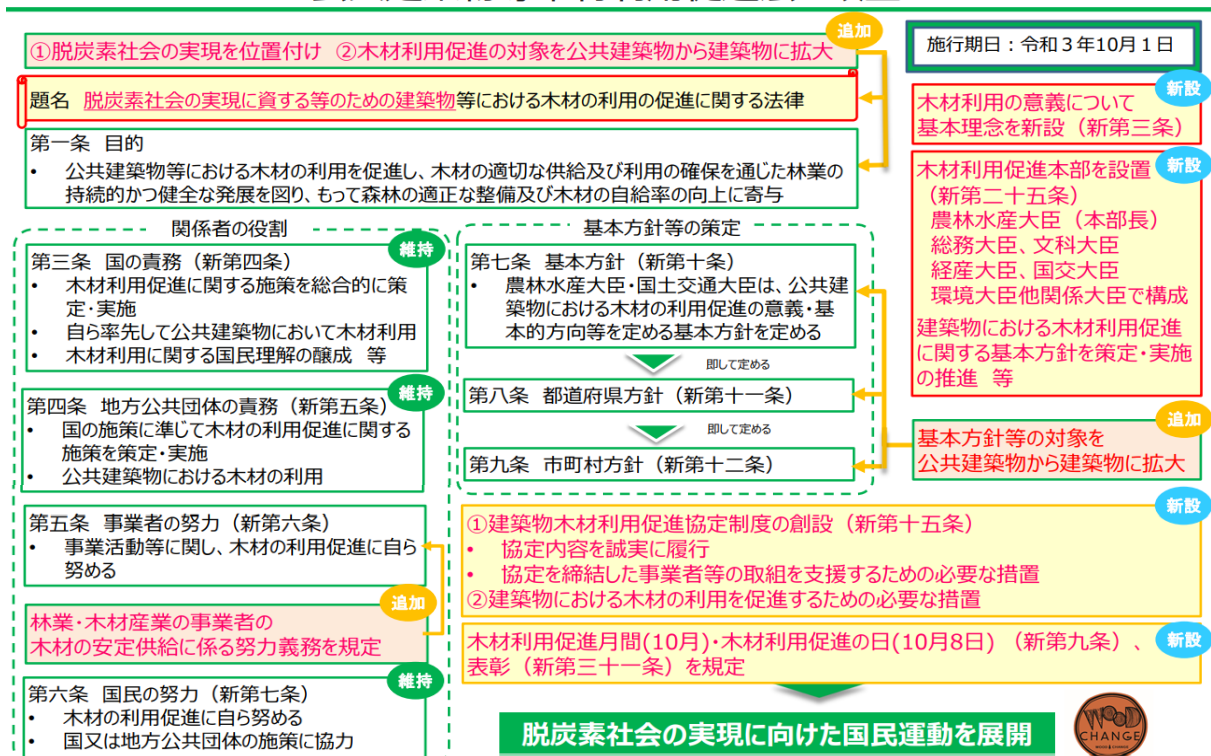
政府における推進体制として、農林水産省に、農林水産大臣を本部長、関係大臣（総務大臣、文部科学大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣等）を本部員とする木材利用促進本部を設置し、基本方針の策定等を行う。

●「木材利用促進の日」、「木材利用促進月間」の制定

国民の間に広く木材の利用の促進についての関心と理解を深めるため、漢字の「木」という字が「十」と「八」に分解できることにちなみ、10月8日を「木材利用促進の日」、10月を「木材利用促進月間」として法定化し、国等は普及啓発の取組を行う。

(改正のイメージ図)

公共建築物等木材利用促進法の改正



新たな森林・林業基本計画

令和3年6月15日に、新たな森林・林業基本計画が閣議決定されました。新たな基本計画は、今後の森林・林業・木材産業に関する施策の基本方向を明らかにするものです。
(林野庁のHPから)

新たな

森林・林業基本計画

令和3年6月
閣議決定!

「持続性」と「成長」を両立させる時代へ

森林・林業
基本計画
とは？

森林や林業・木材産業に関する施策の基本的な方針を定めた計画です

森林・林業基本法に基づき、おおむね5年ごとに計画を変更しています。

どうやって
計画を変更
したのか？

林業・木材産業関係者をはじめ皆様の意見を基に変更しました

検討前と計画案作成後、広く国民の皆様から意見を募集し、それを踏まえて林政審議会で議論が重ねられました。

※意見の詳細は下記HPよりご覧いただけます。

誰のための計画？

森林の恵みを受ける全ての国民の皆様に関係します。例えば…

- ✓生活者
豊かな自然 山村での暮らし
SDGs アウトドア 木の家
- ✓林業・木材産業関係者
持続的な林業経営 再造林
木材生産 木造建築 輸出
- ✓地方の行政機関
森林情報の整備 複層林化
山村振興 森林生態系の保護

これからの施策の方向と5つのポイント

森林・林業・木材産業による グリーン成長

森林を適正に管理し、林業・木材産業の持続性を高めながら成長発展させることで、2050カーボンニュートラルも見つえた豊かな社会経済を実現！



森林資源の適正な管理・利用
循環利用を進めつつ、多様で健全な姿へ誘導するため、再造林や複層林化を推進。併せて、天然生木の保全管理や国土強靱化、森林吸収量確保に向けた取組を加速。



「新しい林業」に向けた取組の展開
伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」を展開。また、「長期にわたる持続的な経営」を実現。



木材産業の競争力の強化

外材等に対抗できる国産材製品の供給体制を整備し、国際競争力を向上。また、中小地場工場等は、多様なニーズに応える多品目製品の供給により、地場競争力を向上。



都市等における「第2の森林」づくり

中高層建築物や非住宅分野等での新たな木材需要の獲得を目指す。木材を利用することで、都市に炭素を貯蔵し温暖化防止に寄与。



新たな山村価値の創造

山村地域において、森林サービス産業を育成し、関係人口の拡大を目指す。また、集落維持のため、農林地の管理・利用など協働活動を促進。



林野庁ホームページにおいて、森林・林業基本計画のポイントや本文、林政審議会での検討資料などをご覧いただけます！



森林・林業基本計画



林野庁

このうち、木材産業関係については、次のような項目について計画されています。

(計画の抜粋)

3 林産物の供給及び利用の確保に関する施策

木材産業等が、地域経済の維持・発展に大きく寄与し、林業の持続的かつ健全な発展並びに森林の適正な整備及び保全に重要な役割を果たしていることに鑑み、流通及び加工の合理化等の施策を総合的かつ体系的に進め、川上から川中・川下までの相互利益を拡大していく。

(1) 原木の安定供給

- ア 望ましい安定供給体制
- イ 木材の生産流通の効率化

(2) 木材産業の競争力強化

- ア 大規模工場等における「国際競争力」の強化
- イ 中小製材工場等における「地場競争力」の強化
- ウ JAS製品の供給促進
- エ 国産材比率の低い分野への利用促進

(3) 都市等における木材利用の促進

(4) 生活関連分野等における木材利用の促進

(5) 木質バイオマスの利用

- ア エネルギー利用
- イ マテリアル利用

(6) 木材等の輸出促進

(7) 消費者等の理解の醸成

(8) 林産物の輸入に関する措置

林産物の供給及び利用の確保に関する施策



森林・林業白書の公表

令和2年度 森林・林業白書が、令和3年6月1日に公表されました。

冒頭のトピックスでは、令和2（2020）年度の動きとして、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」施行10年を迎えて、「森林組合の経営基盤強化を目指す森林組合法の改正」、「森林環境譲与税を活用した取組状況」、「先端技術を活用した機械開発・実証によるスマート林業等が進展」、「令和2年7月豪雨による山地災害等への対応」、「東日本大震災で被害を受けた海岸防災林の再生」を紹介しています。

また、「森林を活かす持続的な林業経営」をテーマに、森林・林業経営体の現状を紹介した後、森林資源、経営両方の持続性を確保するための収益性向上、人材の確保・育成や体制整備等の取組を整理し、今後の林業経営の可能性を提示しています。

さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大による林業・木材産業への影響と対応を記述しています。

（林野庁のHPから、概要版のトピックスの一部）

トピックス 1

「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」施行10年を迎えて

- 2010年に「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が成立し施行されてから、10年が経過
- この10年間で、公共建築物の木造率は低層の建築物を中心に増加
- 木質耐火部材等の開発が進んだことで、非公共の建築物においても木材利用の機運が上昇し、木造の中高層建築物の事例も増加
- 各地で、企業、団体等によるネットワークが民間分野での木材利用拡大を促進



（左）白鷹町まちづくり複合施設（山形県）
（令和2年度木材利用優良施設コンクール内閣総理大臣賞受賞）

（右）飯能商工会議所（埼玉県）
（ウッドデザイン賞2020受賞）



トピックス 3

森林環境譲与税を活用した取組状況

- 2019年9月に譲与が開始された森林環境譲与税を活用し、各地で様々な取組がスタート
- 2019年度は、市町村の5割が、手入れ不足人工林の森林整備等（意向調査約12.5万ha、間伐約3,600ha等）を実施
- 林業技術者や森林ボランティア人材の育成など、地域の実情に応じた取組が展開され、全国で約6,500人が各種研修や講習等に参加
- 都市部においては、木材利用や森林の所在する地方公共団体と連携した森林環境教育等を実施



間伐後の状況



都市部での木材利用



都市と山村が連携した植林活動

高幡木材センター製材工場起工式

6月2日（水）、協同組合高幡木材センター製材工場新築工事の起工式及び安全祈願祭が行われました。当日は、多くの関係者が出席し、工事中の安全と無事完成を祈願しました。

新工場は、令和4年度4月に操業開始の予定で、工事は順調に進んでいるとのこと。

新たな大型工場の本格操業について、県外からも大いに期待されているところです。

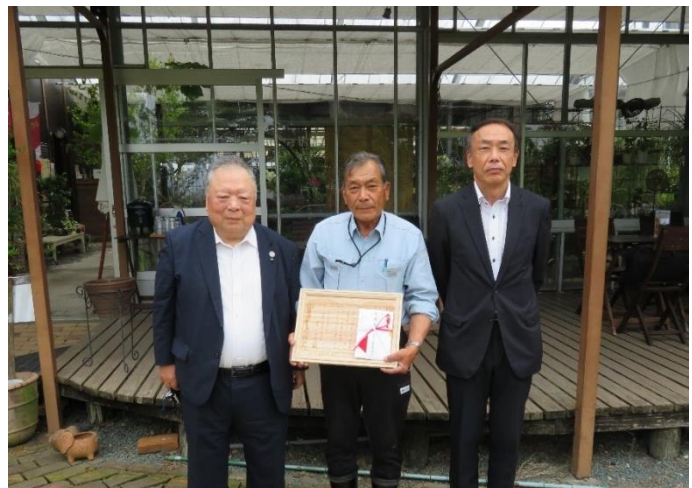


高知県造林推進コンクールの表彰

高知県木材普及推進協会は、5月14日に、第6回高知県造林推進コンクールの選考会を行い、岡宗信明氏が優秀賞に選ばれました。

選考理由として、山林用コンテナ苗の生産について先駆的な取り組みを行っていること、培った技術やノウハウを生かし県内の生産者に技術指導するなどコンテナ苗生産拡大、品質向上へ貢献していること、新たな樹種であるコウヨウザンのコンテナ苗の生産へ取り組んでいることなどが評価されたものです。

表彰は、6月3日に、安芸市内で行われました。



兵庫県の工務店とお施主様、馬路村視察



馬路森林組合の全面的な協力を戴き、伐採現場の視察ができました。

普段一般の方は、まず見ることのできない高性能林業機械で丸太カット。

機械のヘッド部分だけで1千万円以上するプロセッサの働きに驚いていました。

開催日：令和3年6月11日（金）

参加者：お施主様2組6人

工務店4人

訪問先：馬路森林組合伐採現場

馬路林材加工(協)

馬路村農協ごっくん工場

高知県林材(株)



山口県の工務店も産地商談会



6月17日(木)、山口県の土佐材パートナー企業も産地商談会に訪れました。今年中に3棟建築の予定があるとのこと、月末にはこちらから建築現場の確認を兼ねて山口県を訪問しました。



このカーブを4トントラックが曲がれるか



道が狭い、軽四の進行方向に建築現場あり



山口県内での邸別個配送の必要性から、現在運送会社と交渉中です。

(株)山西プロウッズスタイルフェア



開催日：令和3年7月3日

(土)・4日(日)

場所：愛知県弥富市楠 1-106

山西プレカット工場

来場者：約 2,000 人

関東・関西に比べると中部地域は比較的ウッドショックのパニックは少ないということです。TOSAZAI コーナーも例年以上に多く出展されていました。

価格は役物で桧 26 万円/m³前後、桧一般材で 10 万円/m³前後の値札が付いていました。



西垣林業(株) 優良高知土佐材展



開催日：令和3年7月14日（水）

場 所：西垣林業(株)名古屋市場

来場者：約 50 人

出材者：(協)西部木材センター、嶺北林材(協)、
(協)高幡木材センター、(有)山上木材、
昭和木材(株)

出材量：約 130m³

西垣林業(株)の土佐材展も4回目、前回以上に多くの入場者がありました。高知県からも多くの製品出展があり、特に、土台・柱に競り上がりの声が聞かれました。



県庁木産業振興課 中城企画監あいさつ



とさこみち木製品販売会



高知市の「サニーマート御座店」と「農協直売店とさのさと」の間の通路を「とさこみち」といいます。ここで毎週いろんなジャンルの販売露店が催されています。

6月12日(土)に初めて木工連加盟の10社が参加して販売会を行いました。来場者は約2,000人程か、販売合計は約30万円でした。好評につきサニーマートから定番化を提案されています。

次回は8月28日(土)、その次は9月25日(土)の出展申し込みをしています。



木の玩具コーナーも参加しました。

参加会員：

(株)土佐龍
(株)イータスインザルーム
ひのき屋
水口木工所
クルミ工房
(社福)小高坂更生センター
フォレスト
木礼塾
武田玩具
M-CRAFT

国産木材の魅力発信拠点 MOCTION 高知県展示 新宿 OZONE

高知県の2回目は、12日間（6/3～6/22の月・火・木・金）

新型コロナウイルスの緊急事態宣言により、首都圏でのイベントは中止や縮小が相継ぎ、直前まで決まらない状況が今も続いています。今回のMOCTION展示の期間中來場者は168人でした。

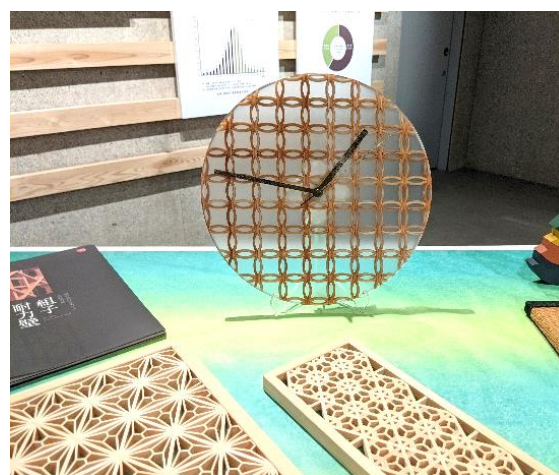
当初予定 ↓	5/27(木)～6/8(火)
緊急事態宣言の延長 5/31 まで ↓	6/3(木)～6/8(火)
東京都の土日休業要請 ↓	6/3(木)・6/4(金)・6/7(月)・6/8(火)
後続の静岡県が辞退したため期間延長	6/3(木)～6/22(火)の月・火・木・金

今回のテーマは「観て愉しめる木製品」

① 土佐草木花



③ (株)土佐組子



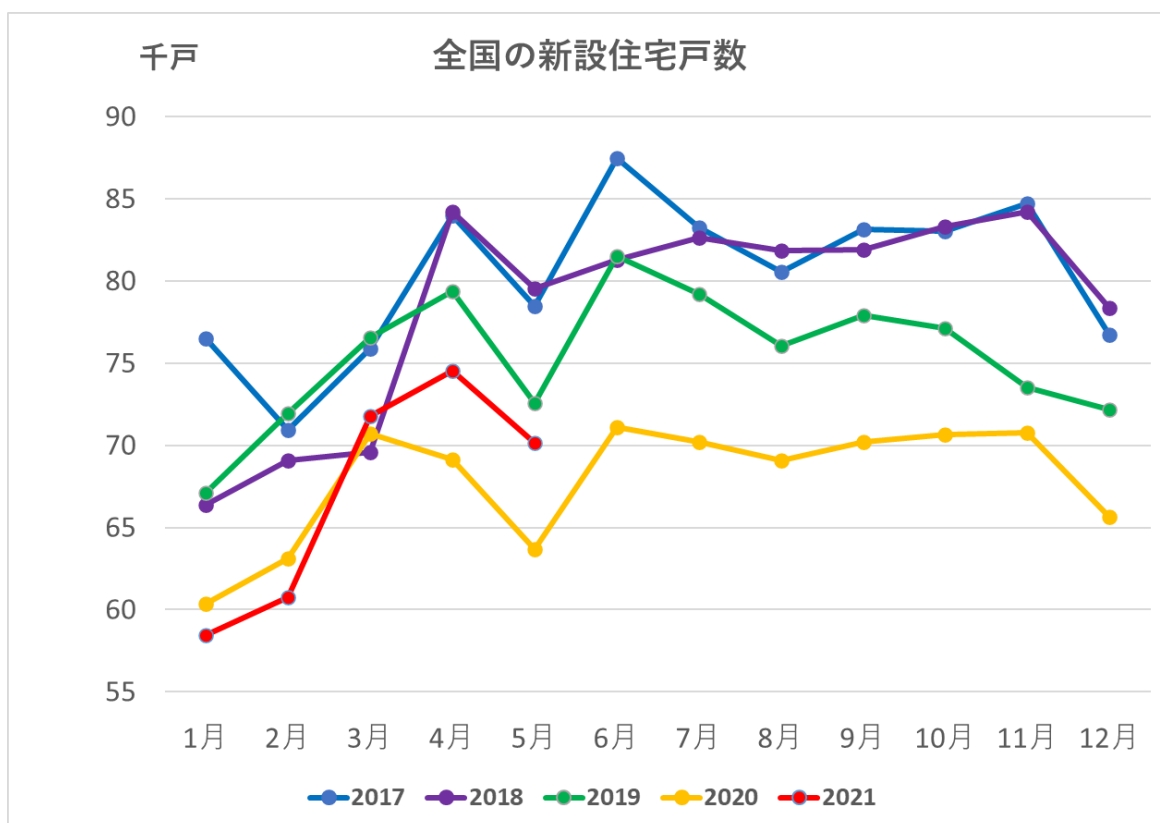
② (社福)小高坂更生センター



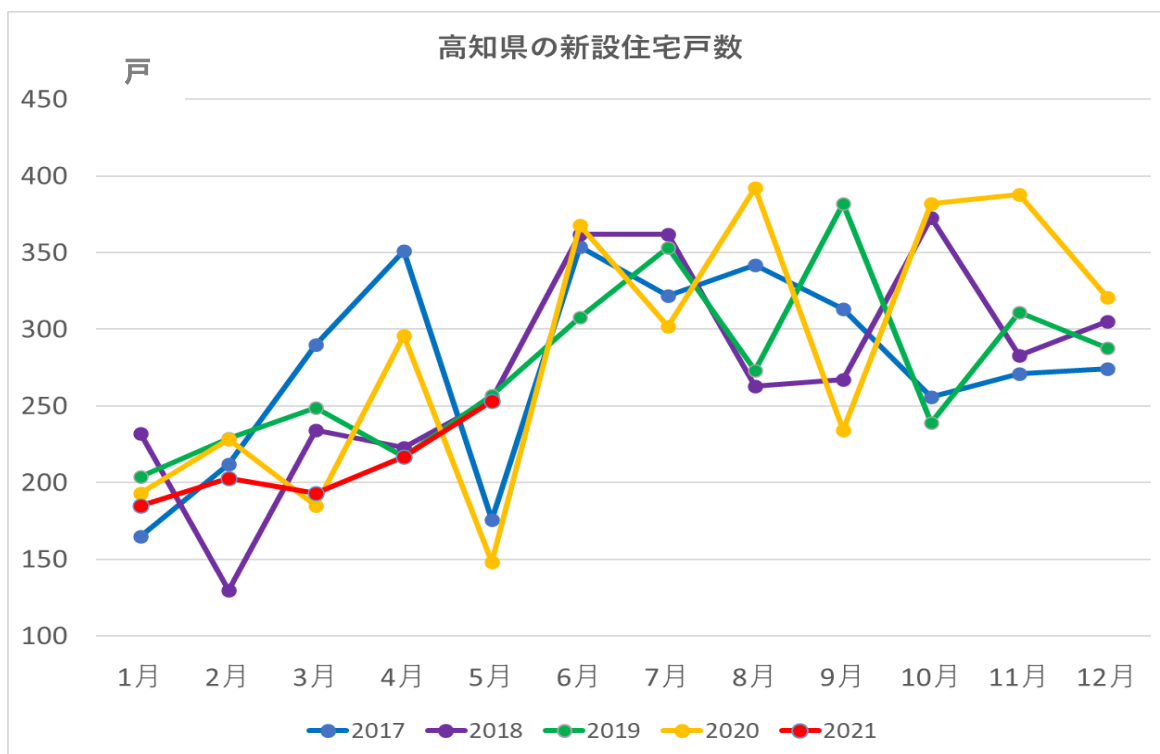
④ 武田玩具



全国の5月の新設住宅着工数は70,178戸で、対前年同月比で9.9%の増加。前月（4月74,512戸）からは、4,334戸減少しました。

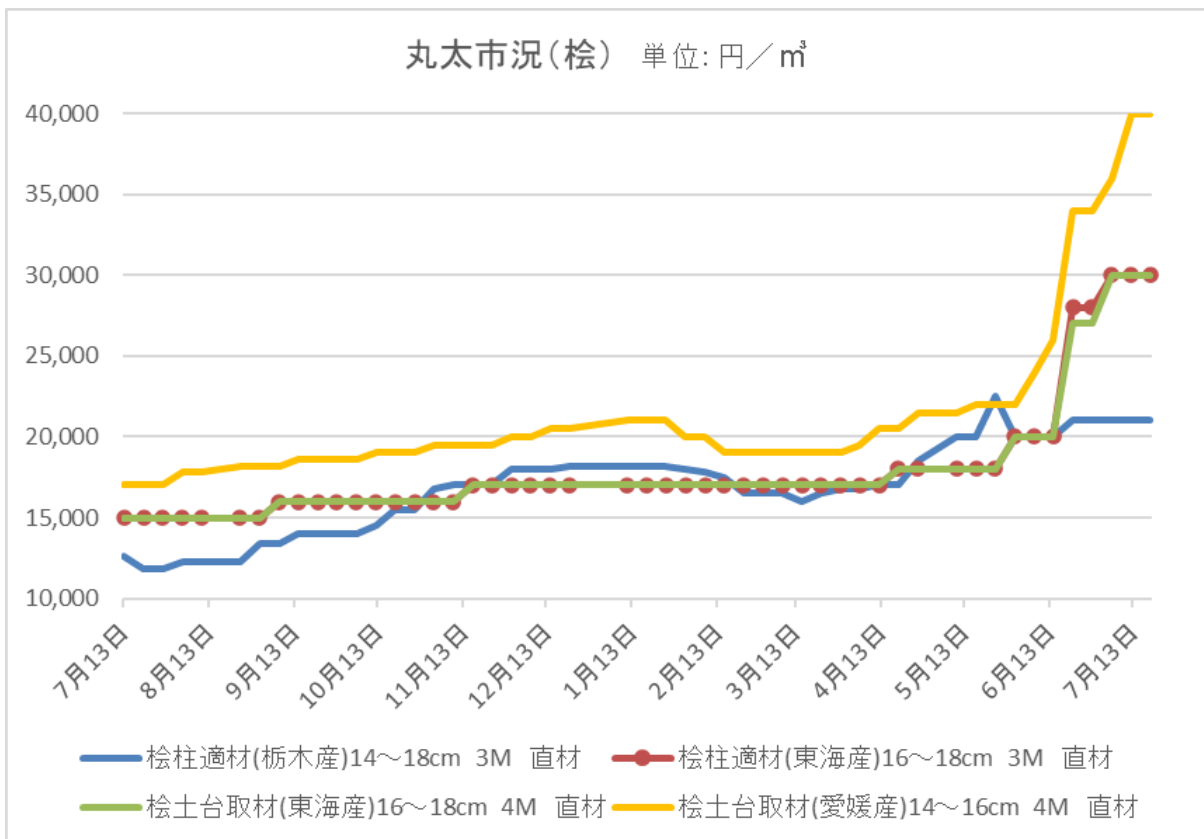
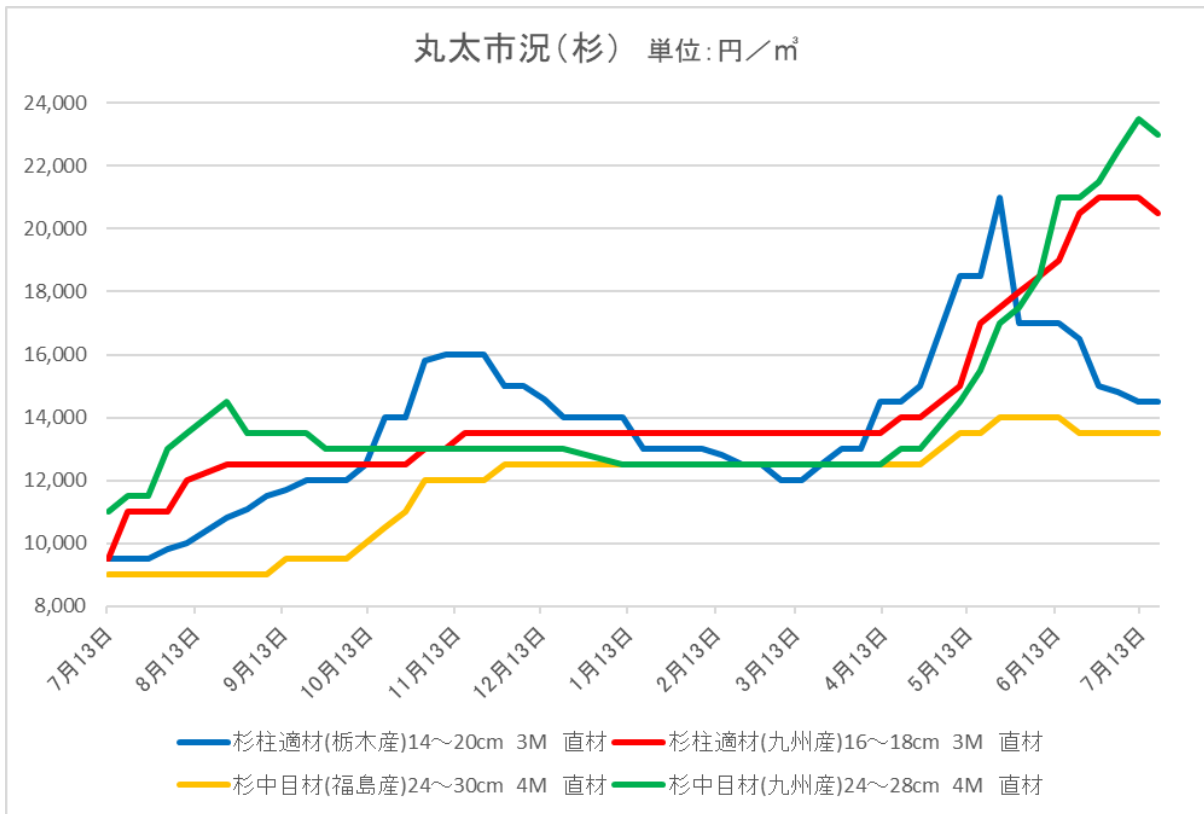


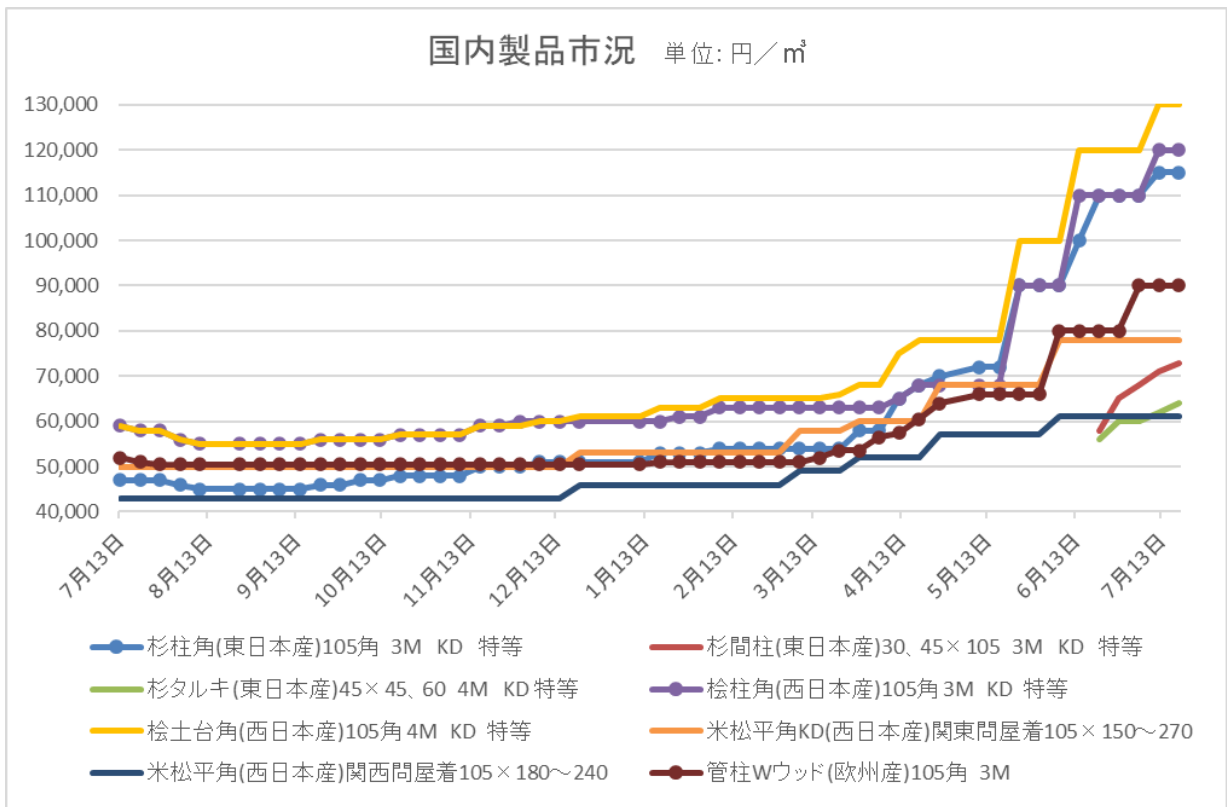
高知県の5月の新設住宅着工数は253戸で、対前年同月比で70.9%の増加。前月（4月213戸）からは、40戸増加しました。



木材価格情報

令和2年7月～令和3年7月 (木材建材ウイクリーによる)





山西プロウッドスタイルフェア
(7月3日、愛知県弥富市 山西プレカット工場)



高知都市木造ワーキング

本年度、第1回目の高知都市木造ワーキングを開催しました。

日時：6月10日（木）～17:00

場所：ちよテラホール（Web 併用）

出席者：Team Timberize、県内事業体、高知市、高知県 ほか

概要：（昨年度の取り組みと本年度の方向性について）

- まちづくりワーキング
R2 企画・試作した DIY キットの製品化・販路開拓、ワークショップの開催
- PR ワーキング
中間目標として非住宅木造フェア、ハンドブックの改訂版の制作
- 都市木造ワーキング
高知モデルの確定、試設計への取り組み、実物件への提案



DIY キットについて検討中



大型パネル工法による木造住宅

高知県木協建材協同組合が提供した資材で大型パネル工法による木造住宅が棟上げ

新建材・住設機器等販売を行っている高知県木協建材協同組合は、ウッドステーション株式会社（本社、千葉市）と提携して大型パネル工法による2階建て木造住宅（延床面積約34坪）を南国市大桶に建築しています。木造大型パネル工法は、工場でサッシ、防水シート、断熱材等を一体化し、現場施工期間をスピード化・省力化することができ、木造建築業界が抱えている大工職人不足や高齢化等の課題を解決可能な工法の一つとして、今、注目を集めています。当組合では、ツーバイフォーパネル工場を立ち上げ、パネルハウス株式会社と協業し、ツーバイフォー住宅の普及を目指していますが、併せてウッドステーション株式会社との連携を図りながら、パネル工法による木造住宅建築を推進しています。



新規製材 JAS 認証の取得

○ 上村製材所 新規製材 JAS 認証を取得 認証番号 JLIRA-B・58・29

協同組合高幡木材センターの組合員である上村製材所（代表上村賢介、四万十市西土佐）は、3月25日に（一社）全国木材検査・研究協会主催の製材 JAS 審査・判定委員会において技術的に適合していることが認められ、目視等級区分構造用製材（構造用製材）の認証を取得しました。上村製材所は、四万十ヒノキを主体に製材している事業体で、人工乾燥装置2基、大型四面カンナ盤1基、モルダー1基、大径材も製材可能な機械等を所有して、主に県内工務店に材料を供給し、在庫管理等をIoT化するなど、先端技術を活用し、営業活動を行っています。



○ 梶原町森林組合 森林価値創造工場 新たに製材 JAS 認証取得



梶原町森林組合は、これまで機械等級区分構造用製材と目視等級区分構造用製材（人工乾燥処理）の JAS 認証を取得していましたが、6月24日に開催された（一社）全国木材検査・研究協会の審査会において、新たに目視等級区分構造用製材（構造用製材）の認証が認められ、取得しました。

認証番号 JLIRA-B・58・30

県内の供給可能な JAS 製品の一覧

○ 県内 JAS 認証製材工場が供給可能な JAS 製品一覧

県内の製材 JAS 認証工場 14 事業体が供給可能な JAS 製品は、以下のとおりです。JAS 製品を用いて設計されようとする方、JAS 製品をお求めの方、是非、ご利用いただきますよう、よろしく申し上げます。なお、間柱、筋交い、垂木等も供給可能ですが、価格や節の関係で 3 等級か等級外にさせていただくことを推奨します。さらに、機械等級区分構造用製材の E 表示は、短辺 90mm 以上の断面形状に適用ください。ご不明な場合は、当協会までお問い合わせください。

No.	認証工場	機械等級区分構造用製材	目視等級区分構造用製材	
			人工乾燥処理構造用製材	構造用製材
1	馬路林材加工(協)	E50-150、スギ SD20 正角、ヒノキ SD20 正角、スギ SD20 平角	スギ SD20 正角、ヒノキ SD20 正角、スギ SD20 平角	○
2	(有)森製材所		—	○
3	高知おおとよ製材(株)	E50-150、スギ SD15 正角、ヒノキ SD15 正角、スギ SD20 平角	—	—
4	嶺北林材(協)	—	スギ SD20 正角	○
5	レイホク木材工業(協)	E50-150、スギ SD20 正角、ヒノキ SD15 正角、スギ・ヒノキ SD15 平角	スギ SD20 正角、ヒノキ SD20 正角	○
6	池川木材工業(有)	—	—	○
7	池川林材(株)	—	—	○
8	仁淀川森林組合	—	—	○
9	(株)中成	—	—	○
10	橋原町森林組合	E50-150、スギ SD20 正角、ヒノキ SD20 正角、スギ SD20 平角	スギ SD20 正角、ヒノキ SD20 正角	○
11	(有)関西木材建設	E50-150、スギ SD20 正角、ヒノキ SD15 正角、スギ SD20 平角	スギ SD20 正角、ヒノキ SD20 正角	○
12	上村製材所	—	—	○
13	昭和木材(株)	—	スギ SD20 正角、ヒノキ SD20 正角	—
14	(合名)後田製材所	—	—	○

※県東部から順に記載

※すべて B タイプ、短辺 150mm を超える JAS 製品を供給できる認証工場なし

※SD15 は SD20 も供給可能

※構造用製材は、スギ・ヒノキ等の針葉樹、正角、平角供給可能

※「—」は供給不可

○ 高知県建築士会の会員を対象にした製材 JAS 出前講座の開催

5月13日に引き続いて、建築士会の会員を対象とする出前講座を、以下の日程で開催しました。参加者の多くは、製材 JAS 製品を使ったことがないばかりで、活用のハードルは高そうでしたが、国・県の補助事業については色々と質問が寄せられました。県の住宅の補助事業を利用されている方もいましたが、JAS 製品の利用には至っていない状況でした。

- ・幡多ブロック（中村支部、宿毛支部、土佐清水支部）
日時：令和3年6月01日（火）13時半～15時
場所：中村地区建設協同組合会館 3階会議室①
参加者：12名（事務局3名を含む）
内容：製材 JAS の概要と県内認証工場の現状、国・県の補助事業紹介、質疑応答・情報交換
- ・安芸室戸ブロック（安芸支部、室戸支部）
日時：令和3年7月08日（木）10時～11時半
場所：安芸商工会館 2階大ホール
参加者：8名（事務局2名を含む）
内容：製材 JAS の概要と県内認証工場の現状、国・県の補助事業紹介、ウッドショック、質疑応答・情報交換
- ・四万十支部
日時：令和3年7月12日（月）13時半～15時半
場所：四万十町役場 1階多目的ホール
参加者：12名（事務局2名を含む）
内容：製材 JAS の概要と県内認証工場の現状、国・県の補助事業紹介、ウッドショック、質疑応答・情報交換
- ・須崎支部
日時：令和3年7月16日（金）13時半～15時
場所：須崎市立市民文化会館 1階大会議室 B
参加者：7名（事務局2名を含む）
内容：製材 JAS の概要と県内認証工場の現状、国・県の補助事業紹介、ウッドショック、質疑応答・情報交換

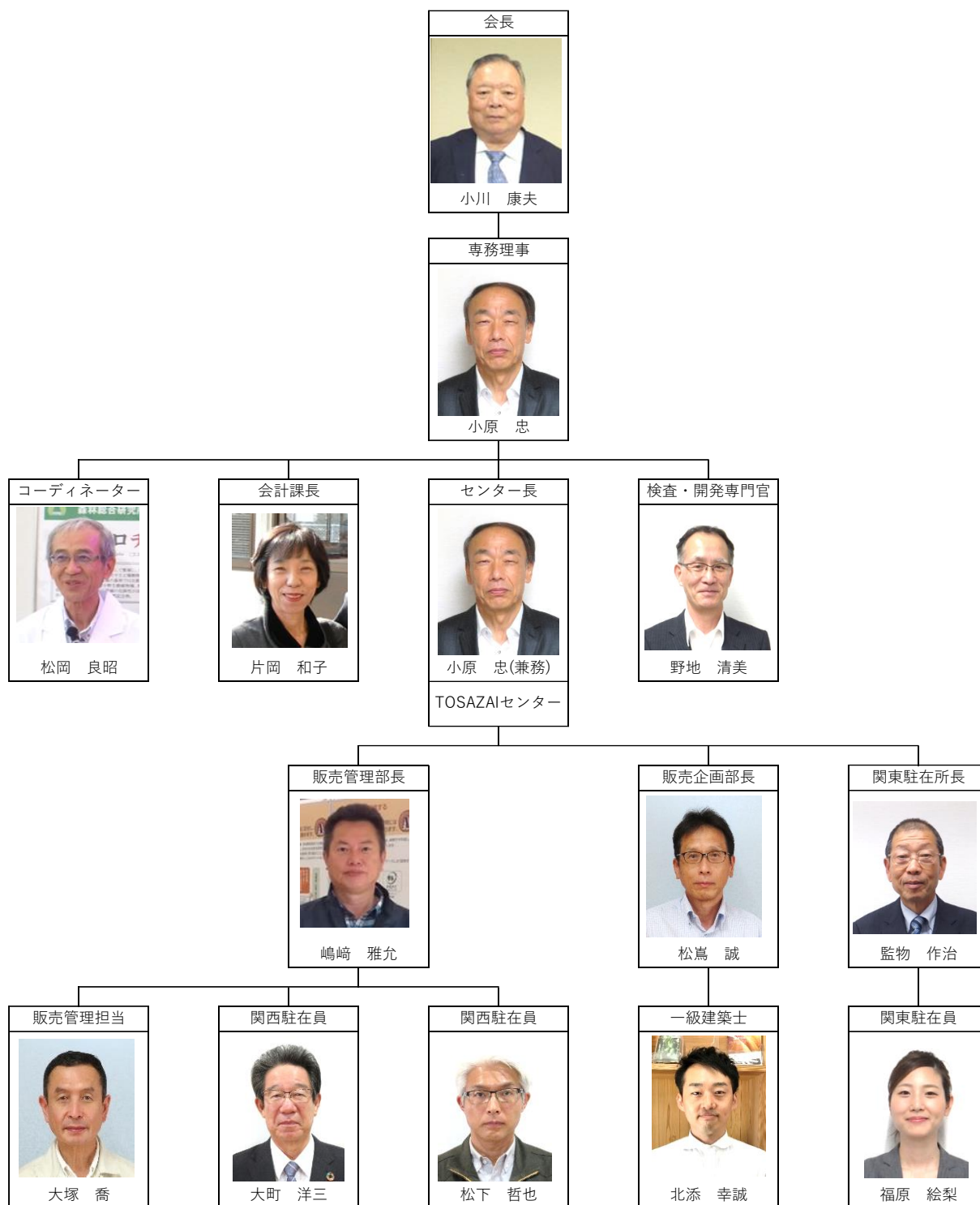
今後の予定

8月中・下旬に、土佐支部と嶺北支部等で開催予定。



令和3年度 木材協会の体制

令和3年5月28日に高知会館で開催された、当協会の総会（本文2ページ）において、新たに小原専務理事が選任されました。それにより、当協会の体制が以下のように変わりました。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。



行事予定

- 7月26日(月) もくもくエコランド 2021 第4回森林環境学習フェア第2回実行委員会
(ポリテクセンター)
- 7月27日(火) 第2回液体ガラス検討委員会(Web会議)
- 7月28日(水) 四国四県木材協会等団体長会議(高松市)
- 8月4日(水) 高知商工会議所合同部会施設見学会(自治会館ほか)
- 8月10日(火) 第1回SCM情報交換会(高知会館)
- 8月25日(水) こうちの県産材と木製品の展示会(大阪府 大阪新阪急ホテル)
- 8月28日(土) とさこみち木製品販売(とさのさと)
- 9月2日(木) 高知都市木造WG(ちより街テラス)
- 9月7日(火) 製材事業体経営力向上・「クリーンウッド」普及促進セミナー
(サンピアセリーズ)
- 9月25日(土) とさこみち木製品販売(とさのさと)

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



西垣林業(株)土佐材展(7月14日 名古屋市)

**TOKYO
OLYMPICS**



2020

一般社団法人 **高知県木材協会**

〒781-0801 高知市小倉町2番8号

☎ 088-883-6721

Fax 088-884-1697

<http://www.k-kenmoku.com>